

LRT

ライト レール トランジット
Light Rail Transit

まちが変わる、生活が変わる。

未来、はじまる。

宇都宮市がめざす公共交通ネットワークの整備により、
まちが、暮らしが、より快適に生まれ変わる。
もっと美しく、もっと暮らしやすい、
子どもたちの未来に誇れる、新しい宇都宮へ。



未来、はじまる。

バスは、便数が増えて、車では行きにくかった所にも行けるようになって助かるわ。

公共交通で出掛けることが多くなったね。

お隣の地域内交通がとっても便利になったって。

そうだね、おいしいちゃんも。

便利!!

でも、それだとLRT沿線地域外の人達に関係がないんじゃない?

それはね、多くの人移動していた所に輸送力の大きいLRTができたことで公共交通の軸ができたからなんだ。

どうして便利になったの?

いや、そうでもないんだよ!

北 ↑

南 ↓

西 ←

東 →

宇都宮

LRT

市全体が便利に!! LRTを軸に広がる公共交通ネットワーク!

路線新設! 運行本数増加! 運行時間拡大!

だから沿線地域外でも、便利に公共交通が使えるのね!

市全体の運行本数が増加したんだ。

LRTのルートを走るバス路線を市全域に割り振ることなどで、

わあ〜! まるで魚の骨みたいだね!

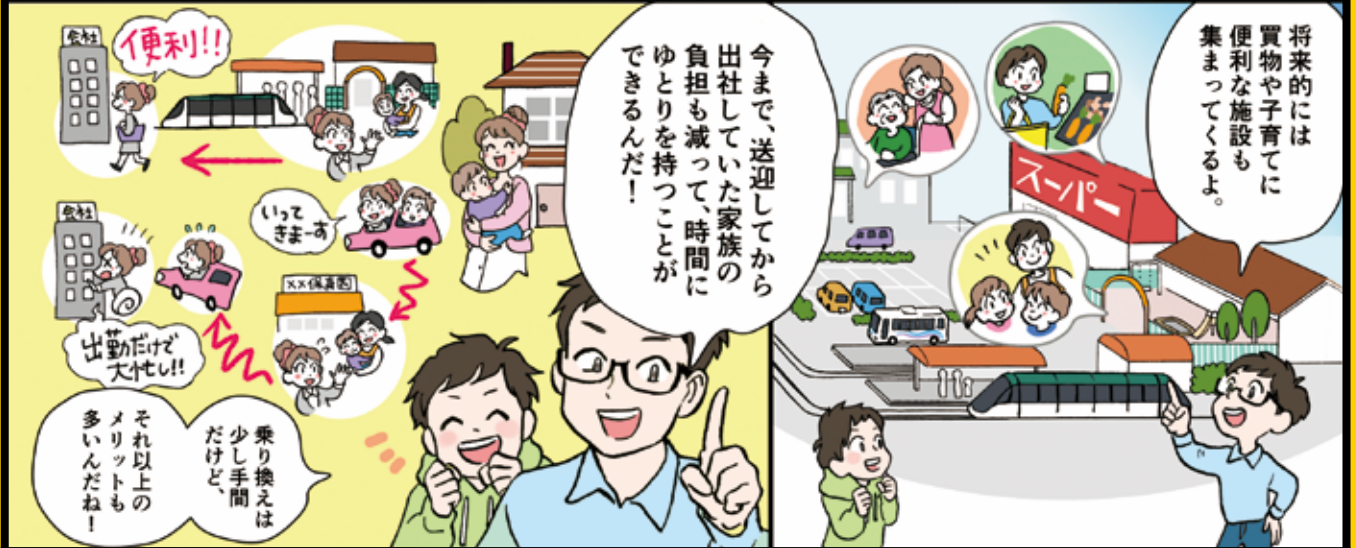
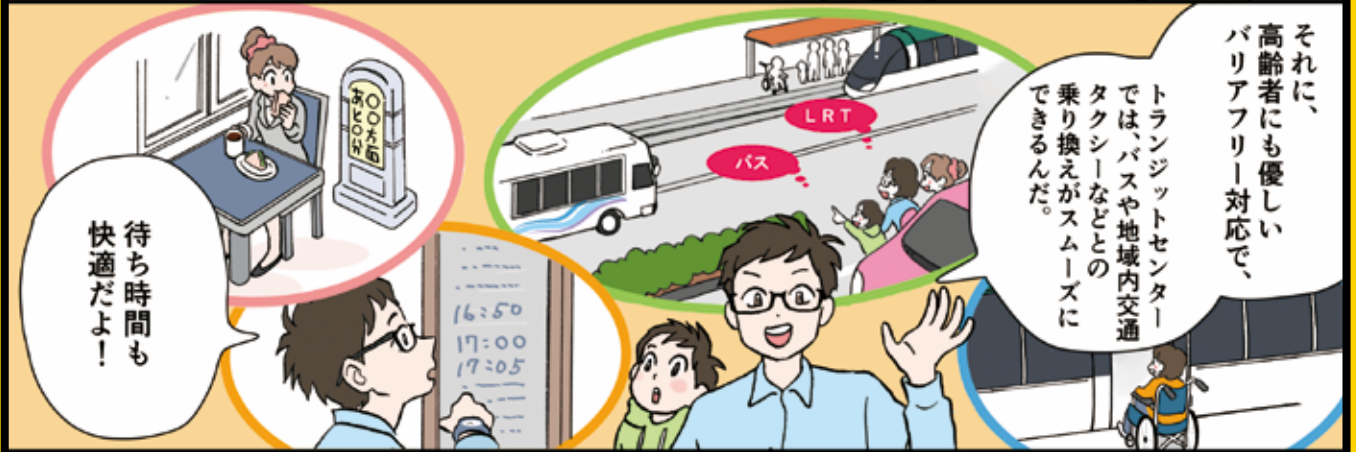
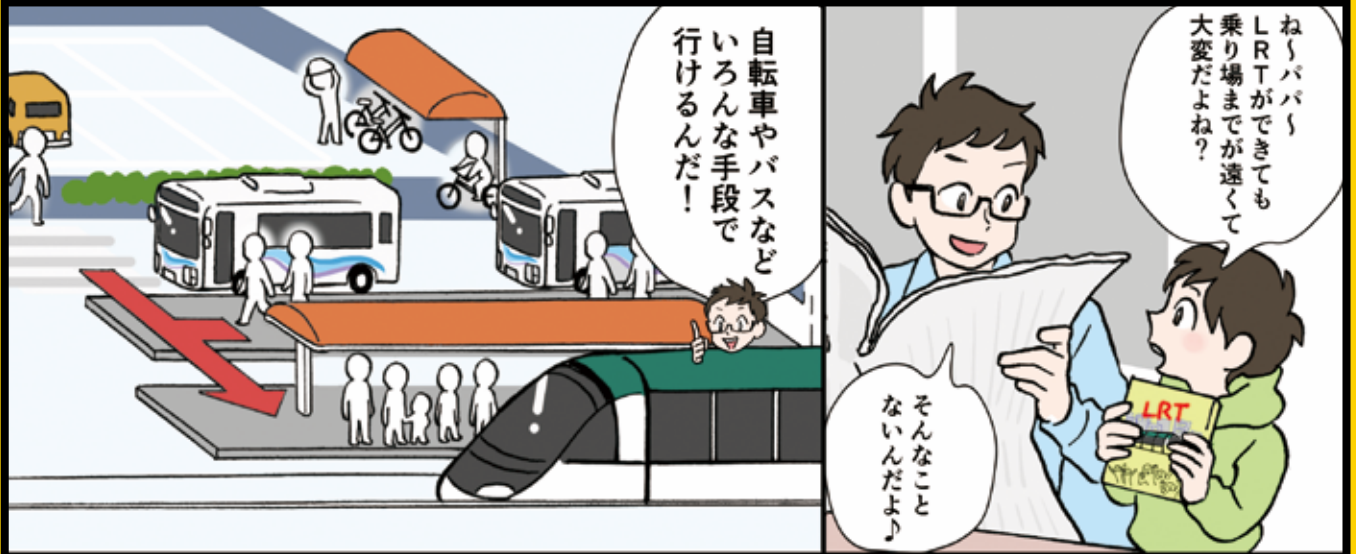
LRTが整備されると…?

多くの人移動している所にLRTを整備して、公共交通の軸をつくることで、そこを走っていたバスの一部を郊外へ割り振ることが可能となり、路線バスの本数やコースを増やすことができます。

これにより、市全域でさまざまな公共交通が充実し、それぞれがスムーズに連携しながら、子どもから高齢者までみんなに優しい、活気あるまちの公共交通ネットワークをつくります。



未来、はじまる。



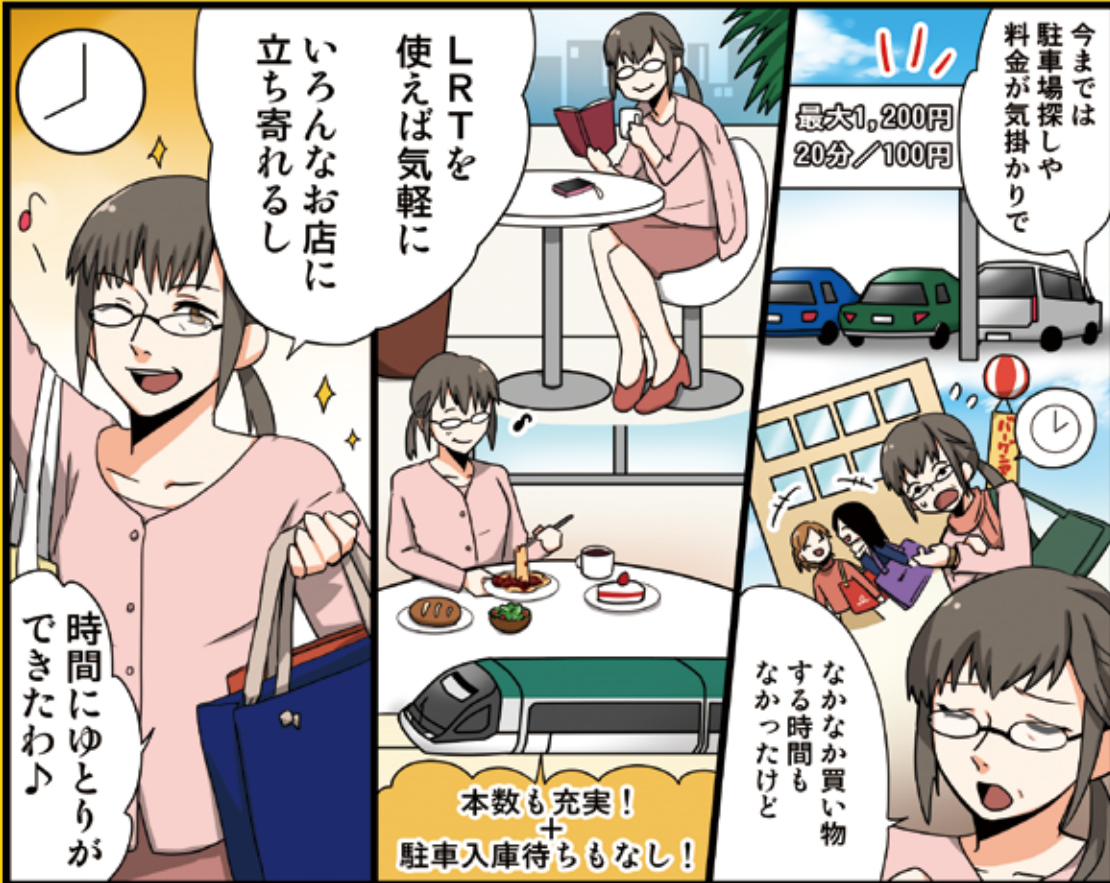
乗り換えを快適にするために…



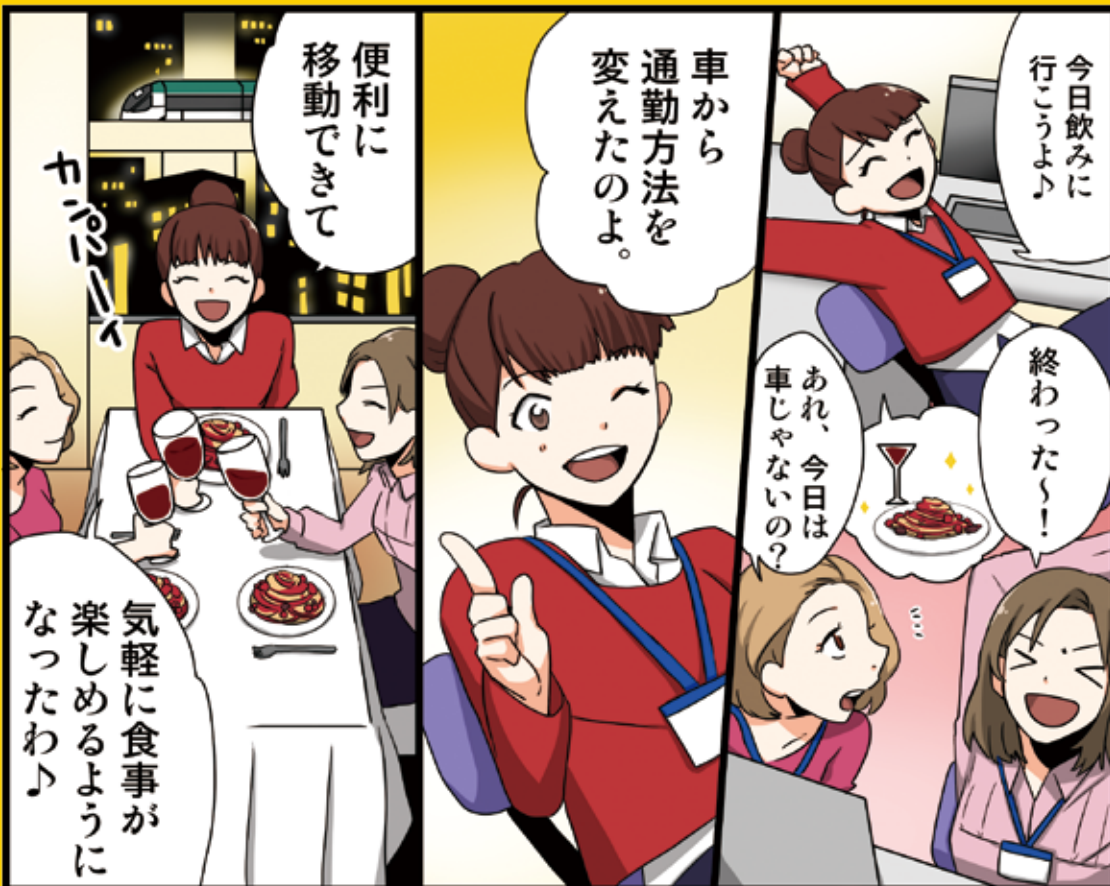
LRT、路線バス、地域内交通、タクシー、自動車、自転車など、さまざまな交通手段をスムーズにつなぐ場所として、トランジットセンターと呼ばれる乗り換え施設を主なLRTの乗り場に整備します。将来的には、多くの人々が移動に合わせて利用したいコンビニやカフェ、託児所、ショッピング施設などが集まり、毎日の暮らしを、より便利に、豊かにする場所として期待されます。

未来、はじまる。

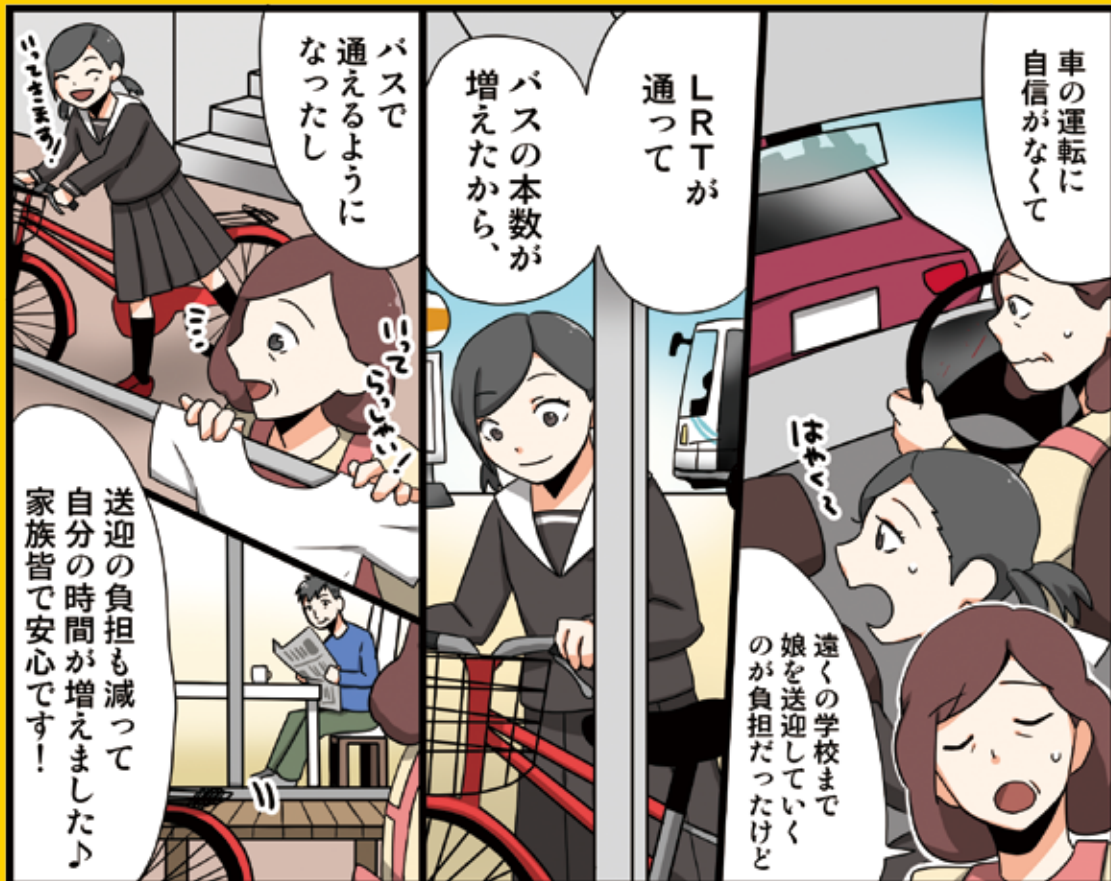
街中でゆっくり過ごせる
時間が増えました。
40代女性



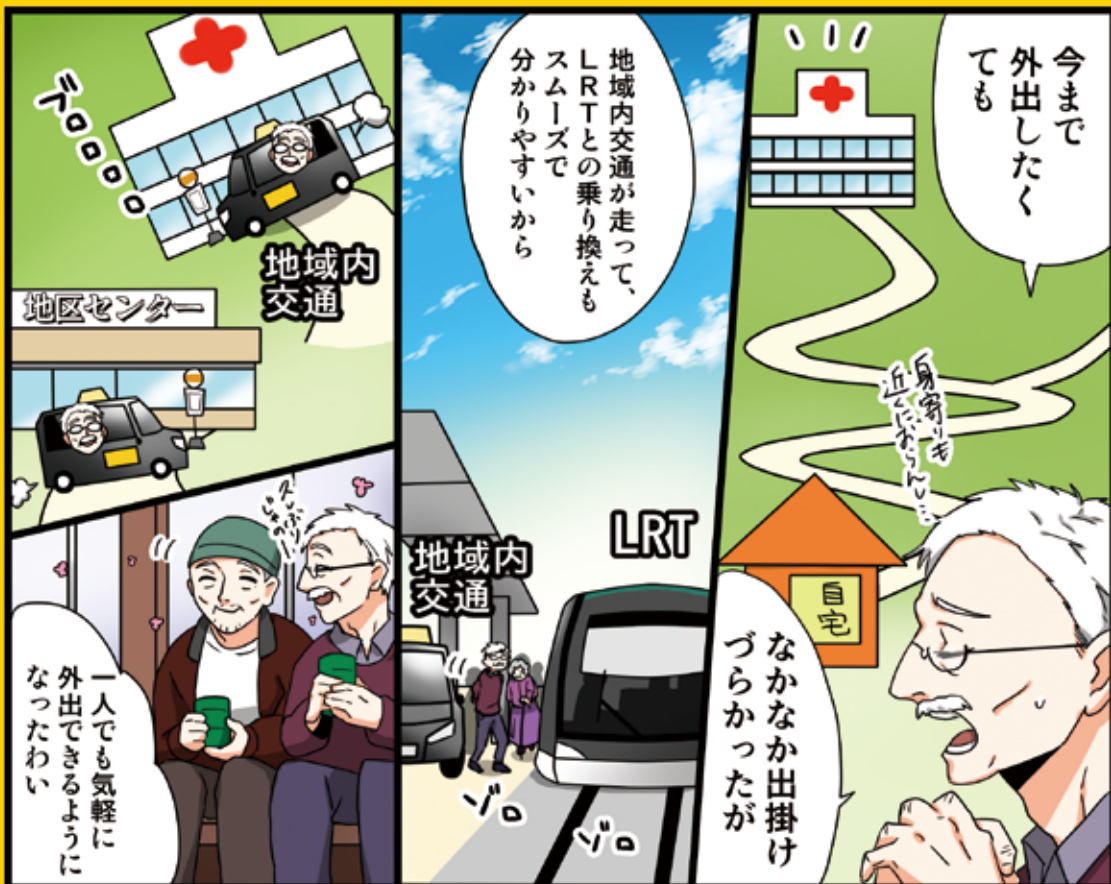
仕事の後も、友達と気軽に
楽しめるように!
20代女性



未来、はじまる。



子どもの通学が便利になって
ママの負担も解消！
40代女性



一人でも気軽に
外出できるように。
80代男性

未来、はじまる。



本当のところLRTって どうなんじゃ!!

私が教えて
あげるね!



Q LRT整備に1,000億円以上
かかるって本当か!?

そんなにかかるなら福祉や子育ては
どうなるんだ!?

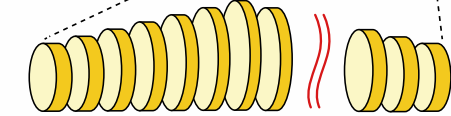
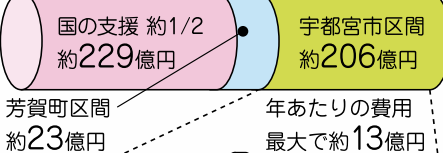


A

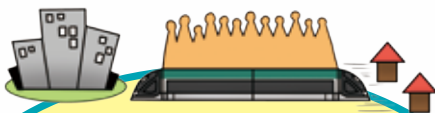
いいえ、JR宇都宮駅東側で
約458億円よ。

1年で最大約13億円の費用で導入できるわ。
市は福祉や子育て・医療・教育にも力を
入れているので1年で約1,600億円使っているのよ。

JR宇都宮駅東側のLRT整備費は約458億円



※市債充当率 90パーセント、償還期間 20年を想定



A 赤字にならないし、
負担も増えないわ。

LRT事業は固く見積もっても
年間約1.3億円の黒字なのよ。
だから、増税や新たな負担の
心配はないわ。



Q LRT運営の赤字が
不安じゃ…
増税されるのかのう…



A

自治体は行政サービスの財源を
安定的に確保しなきゃダメよ。

産業拠点である清原工業団地からは、
県・市で約130億円の税収があるの。
公共交通でも移動しやすいまちになれば、
人や企業から選ばれ、これからは福祉や子育てなどの
財源を確保することができるわ。
全ての市民にメリットがあるのよ。

Q

そうは言っても
沿線から遠く離れた
わたらの税金が
使われるのはのう…



未来、はじまる。

A

バスを増やすために
公共交通の軸となるLRTが必要だよ。

東西の軸に多くの人を運べるLRT。
そこを運行していたバスを市全域へ。
これで、LRTだけではなくバスの本数なども増えて
市全体が便利になるのよ。
また、バスでは小さく、地下鉄では大きすぎる。
宇都宮市に最適サイズの交通システムが
LRTだよ。

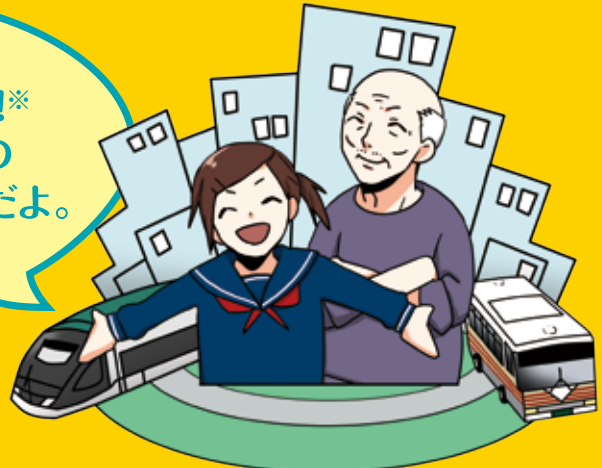


Q

なぜLRTじゃないと
いけないんじゃ？
バスを増やすだけでは
ダメなのかなのう？



宇都宮市は、
財政健全度 第3位!※
LRTは宇都宮市の
身の丈に合った投資だよ。



※人口50万人以上の都市での順位
出典 東洋経済新報社「都市データバック2016年版」

アイデア通信

公共交通が充実し、
LRTやバスが多くの人に利用され、
まちが、暮らしがより便利になっていくために、
私はこう考えます。

① 公共交通で便利に移動できる「交通未来都市 うつのみや」に
期待することを教えてください。

② バスなどの公共交通を利用する際に重要だと思うものは
何ですか？(○は3つまで)

- 時間通りに運行すること
- 運行本数が多いこと
- 分かりやすい案内があること
- 待ち時間を快適に過ごせること
- バリアフリーに対応していること
- 料金が安いこと
- 目的地に早く到着すること
- その他

▼あなたの意見をお寄せください

市民の皆さんから、「交通未来都市うつのみや」についての意見・提案をお受けします。寄せられた意見・提案などは、施策の参考とします。なお、一部を後日、広報紙で紹介し、質問などへの回答は、直接本人あてに返信しませんので、ご了承ください。

左のはがき(切手不要)を切り取り、3月15日(水)までにポストに投函してください。他のはがきや手紙・ファクス・Eメール・市ホームページのアンケートでも受け付けます。

送付先
〒320-8540 市役所総合政策部広報広聴課
☎(632)2025、FAX(639)0627
Eメール:u2030@city.utsunomiya.tochigi.jp
広報うつのみやプラス
「交通未来都市うつのみや」についての問い合わせ先
総合政策部交通政策課
☎(632)2134、FAX(632)5426
建設部LRT整備室
☎(632)2305、FAX(639)0626



▲QRコード
※一部の機種で表示
されない場合があります。

オープンハウス開催

お気軽にお立ち寄りください

LRT事業に関する映像の上映や検討状況の
パネル展示を行うオープンハウスを開催します。

会 場：オリオンACぶらざ(宇都宮市江野町3-10)
開催日時：平成29年3月23日～4月7日
午前10時～午後5時





前回の広報うつのみやプラス「歴史文化」に対して20人の市民の皆さんからご意見をいただきました。代表的なものを紹介します。

あなたが思う「地域の宝」(「次世代に引き継いでいきたいもの」「これまでに大切にしてきたもの」「これから大切にしていきたいもの」「誇らしいもの」)の名称と、そのように思う理由を教えてください。

地域の宝の名称

▽石の街うつのみや。

理由

▽県北部出身者です。市内在住40年が過ぎました。半世紀前、小学5年生のころ、本市に来ました。もちろん大谷石見学でした(滝の原3丁目・70代)。



地域の宝の名称

▽シダレザクラ・大泉橋下の花壇と田川の遊歩道。

理由

▽観光客が帰りの電車の待ち時間に田川のそばを歩き、小一時間自然に接してほしいです。シダレザクラは一重と八重が植えられているので、長期間見られます。また、近くにソメイヨシノの大木の公園もあります。シダレザクラは上から見てよし、川辺に降りて小さな花に包まれるのも一興です。花壇は有志が県の支援を受け管理育成しています。川のせせらぎも癒し系ライブです(大曾3丁目・70代)。

地域の宝の名称

▽上籠谷町内農業大学にある戦争遺跡。

理由

▽戦後70年。清原飛行場があったことを市民にも知ってほしいです(上籠谷町・60代)。

地域の宝の名称

▽迎居疎水旧取水施設

理由

▽迎居疎水旧取水施設は、上河内村高松南西部に貫流する迎居川(現・荒地川)の北側高台に位置し、カワラケ篠農地を始め、部落の天水場に水を引くために基盤施設として、開削された横穴水路です。

近代における機械技術に劣らない手掘りの横穴「迎居疎水旧取水施設」は、江戸末期有数の規模を誇る面影をしのばせる貴重な文化価値として重要です(高松町)。

前回の広報うつのみやプラス「歴史文化」の概要



現在、本市の歴史文化を語る資源(以下、歴史文化資源)の調査・把握を行っています。神社やお寺・お城などの他、建造物・街並み・道・山・川・伝統食・祭り・木なども宇都宮の歴史文化資源です。

「宇都宮らしさ」と大谷石

大谷石は、宇都宮を特徴づける歴史文化資源の代表です。長い年月を重ねる中で、本市の生活・信仰・産業・景観などを語る上で欠かすことのできない、本市を象徴する歴史文化資源となっています。

あなたが次世代につなげたい歴史文化資源は何ですか

市民ワークショップを開催し、参加者の皆さんから、「地域の宝」をたくさん教えていただきました。これは、地区を代表する歴史文化資源について話し合い、宇都宮を代表する歴史文化資源や保存活用について考えるものです。今回のワークショップで、これまで把握していなかった新たな資源を見出すことができ、また、皆さんが「地域の宝」と感じる歴史文化資源には、地域ごとに特色があることが鮮明になりました。あなたが次世代につなげたい歴史文化資源は何ですか。

広報うつのみやプラスや政策特集は、皆さんと一緒に考えていただきたいテーマを取り上げ、年に数回編集します。



料金受取人払郵便



差出有効期間
平成30年8月
15日まで

【切手不要】

3 2 0 8 7 4 0

(受取人)

宇都宮市旭1丁目1番5号

(宇都宮市役所)

宇都宮市総合政策部広報広聴課

行



3 2 0 8 7 4 0

3

氏名	住所	
年齢	歳	職業

差し支えがなければ記入してください。広報紙で意見を紹介する際には、氏名の記載はしません。なお、はがきの情報については、目的以外には使用しません。